

栃木言友会会報

交流会報告 No. 219

2021年5月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「KMミュージアム」(S県T市)	K K P 1
交流会報告	栃木言友会の皆さん	P 2~6
次回交流会案内		N S P 7



この栃木言友会会報は、赤い羽根共同募金会の助成金により発行しています。

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

交流会報告

日時：令和3年4月25日(日)

場所：とちぎ福祉プラザ 201会議室

時間：14:00～16:40

交流会Ⅰ 担当：S、古川

交流会Ⅱ 担当：古川

参加者：F、T、S、SB、古川、FT (敬称略) 合計6名

1. 近況報告3分間スピーチ(情熱を持って取り組みをした事は?)

SB：栃木に戻り半年が過ぎましたが、新しい職場では身体的、精神的に疲れてしまっていました。最近ようやくひと山超えて、交流会に参加する余裕ができました。

古川さんやSさんにアドバイスもいただけて、なるべく楽にやっていこうと思えました。

情熱を注いでいることは、推しのバンドのライブに行くことです。K禍で多くのライブが中止になりましたが、代わりにインターネットでの配信が増えました。ライブハウスならではの臨場感はありませんが、オンタイムの配信のほかに見逃し配信されることが多く、1週間程は何度も見ることができます。1回のチケットで何度も視聴できるのでお得感があります。K禍が落ち着いてもこのサービスが続いてほしいと思います。

F：皆さまこんにちは。S県から来ましたFです。

今日、Tなどに3度目の緊急事態宣言が発令されました。Kウィルスの感染力の高い変異型が増えて収まる気配が見られません。ワクチン接種が広まる事を期待しています。

交流会に参加するのは1年ぶりです。しばらく長距離の車の運転はしていなかったので少し不安でしたが、T道は走行しやすく渋滞もなくスムーズに出来ました。

いつもTNP Aで休憩しています。前回寄った時は改装工事中でプレハブの建物と仮設トイレだったのに新しい素敵なPAになっていたのが嬉しかったです。小さな所ですが混雑なくゆっくり出来るので気に入っています。

今月、TのY公園に芝桜を見に行きました。まだ8分咲き程で1～2週間後が満開の見頃だったそうですが、空いていて色々な場所からゆっくり眺める事ができたのと入園料金がかかる前だったので良かったです。10数年ぶりに行きましたが芝桜が9種類もあったとはマップを見て知りました。

「情熱を注いだ出来事」で思い浮かぶのは料理です。子供達の小さい時は食事作りに追われる日々でしたが私自身、食べる事が大好きなので楽しく食の大切さも伝えていけたのかと思います。

T：今の職場に就いて丸2年が過ぎました。今まで未経験の事がありましたが無事何とかやってこれたので、しばらくこの業界でお世話になり前向きに取り組んでいきたいと思えます。

次男がHの方に引っ越しました。HはTVなどではTの田舎などと言われていますが、行ってみるとU位の総人口があり、人口密度は濃い印象です。若かりしJ隊にいた頃、Fの演習場に行くときは一般道路を通りHを通過したことがありました。いちょう並木が印象に残っていました。今はいろいろな大学があります。Hの駅を降りるとARになっていて、私には刺激的です。

副題の情熱を注いだ出来事は、結果的にでしたが、若い頃スポーツに取り組めた事です。J隊ではJK道という武道で、コーチが良く各種大会ではレギュラーになりました。若い頃、結構落ち込んでいた時期に、当時の職場で初めての異動がありました。体を動かそうと思い、カナヅチ同様だったのでスイミングクラブに入会し、数か月でクロール、平泳ぎが泳げるようになりました。同時期に職場の若い方でゴルフを始めました。私は左利きで教えてくれる人がいないので、レッスンプロに教わり下手の方だった技量がだんだん上達し、仲間との初コンペで優勝しました。これからは頭を使う事で情熱をもって取り組もうとしている事がありますので、結果が出ましたら逐次報告させていただきます。

古川：栃木市から来ました、古川元一です。

オリンピックの水泳代表選手を決めるレースで、M選手が選ばれております。何とM市出身の方で凄いなと思います。栃木県ではO市出身の選手もおそらく素晴らしいです。

ご近所からあくぬきを済ませた竹の子を頂きました。昼食の即席ラーメンに入れて調理しましたら、美味しく食べる事ができております。冷蔵庫にT煮の食材をセットにしたパックがありますが、味付けは自分で作るよう記載があります。手順通りに調理していくと何と美味しく出来ました。では、今度はこのレシピを参考に自分なりに頂いた竹の子を入れてT煮を調理すると、何と美味しく出来嬉しかったです。きゅうりの酢の物もネットのレシピで作ってみると、これも美味しく出来よかったです。

S : 皆様今日は。O市から参りましたSです。

皆様のお元気な顔にお会いでき、有難く思います。4月15日の開館日とその数日後にN植物園に夫の運転で行って参りました。O市で発見されたO桜も発見しました。

お題については、漢字海で一つ一つの言葉の意味を調べて考えました。最近の過去の終わった心を込めて集中した仕上がった状態として考えますと、集中豪雨直後のHで行われたS大会に参加したと言うことです。

F T : T市から来ました。コロナ禍の終わりが見通し出来ない状態で、感染の恐怖のストレスもあります。今はどの建物に入る時も消毒をします。消毒液の容器が空の事があるので、100円の子ニスプレーボトルにBUを入れて、持ち歩いていたら便利です。

4月1日、スマホに機種変更しました。理由は前の携帯が壊れかけていたからです。Sスマホ(Sb)という機種です。1日のスケジュールをメモ帳に入力して行動しています。万歩計として使っていて、歩いた歩数を把握できるので気に入っています。国語辞典で言葉を調べたり、ネットニュースを見たりもします。Ytで歌番組を見て、コメントを書く事もあります。

あとはメール送受信でたまに使い、電話として使う事はあまりありません。

情熱を注いだ出来事は、昔エレクトーンを習っておりました。毎日のように熱中して演奏していました。隣の家の方に「毎日弾いてるね！」と言われました。

最近だとキッチンの床を磨いた事。床のワックスが古く黒ずんでいたもので、ワックスはがし液とスクレーパー(ヘラ)とスポンジで数日かけて磨いたら、床がピカピカになりよみがえり、もともと黄色だった床がこんなに黄色だったのかと思いました。

3. 感想

T : 久しぶりに6人の参加で活気があり良かったです。私は雑用があり落ち着かなかったですが、新年度の栃木言友会の予定も決まりました。

微力ですが今年度も協力させていただきますので、宜しくお願いします。

S : 久しぶりにSB様にもF様にもお会いでき、2ヶ月ぶりにT様にお会いでき、1ヶ月ぶりに古川様にお会いでき、とても嬉しく思います。そして本当に有難く思います。

新型Kウィルス感染拡大防止のための緊急事態宣言発令のため来られなくなったお二人にお会いできなかったのは残念ですが、お二人は感染拡大防止に100%協力できる

方々なので、きっとK禍が収まった時にお会いできると思います。

また今回、F県から時々参加してくださっていた同年代のK様が退会されたと教えていただきました。以前、卒業退会されたS様同様、Fでのご活躍に専念されるための卒業退会と考えさせていただきます。

私はこれからも栃木言友会の活動の縁の下の力持ちとなって、活動を続けて行きたいと思います。古川様も、あと一年は会長を続けてくださると決意していただけだったので、本当に有難いと思います。Y様ご夫妻にも、今年はF様が主催して下さるリモート交流会には、40分間で自宅からなので参加できると思います。コロナ禍での知恵が働き、益々素晴らしい栃木言友会になると思います。今日も古川様のご尽力で、窓もドアも開放し、風の通るさわやかな会議室で、K対策バッチリの栃木言友会交流会に参加できたことに感謝したいと思います。皆様有難うございます。

古川：本日の交流会と第18回 栃木言友会総会の参加、お疲れ様です。

3分間スピーチで皆さんの近況が聞けてよかったです。総会も皆様のご意見とご支援を頂き、本年度も今まで通り開催できる体制が出来よかったです。総会で何時も感じる事ですが、栃木言友会には幾つかの特色があります。第1に綺麗な女性会員さんが大勢居られる事です。毎回の交流会には殆ど女性の方が参加され会場が華やかになります。次に寄付が集まることです。私は金銭的なご支援をお願いした事はないのですが、ご寄付や切手などを頂いております。

行政からの支援もあり、カラー印刷した栃木言友会会報が発行出来て居る事です。県外の会員さんも大勢おられ話題の範囲も広くなり良いです。そして今回も総会を開催できた事に皆様感謝します。ありがとうございました。

S B：Kの中ですが総会が成立し、そして次の一年間の活動が決まったことを嬉しく思います。久しぶりの交流会でしたが楽しく参加することができました。

精神的に余裕を持つようにして、なるべく会に参加できるようにしていきたいです。また1年よろしく願いいたします。

F T：事務局に総会出欠はがきが続々と届いており、嬉しく感じていました。

出席の返事が多かったのですが、昨日緊急事態宣言が出て、T・K方面の方が急遽2名欠席になりました。

昨年度の活動報告で、K禍の為、6回も中止になっていました。会報は毎月発行していました。S・Tから6名が集まり、休憩時間にもいろいろと話せて気分転換

になりました。FさんがS県から参加頂き、感謝するばかりです。引き続き令和3年度の会計担当ですが、寄付と会費を会活動に有効に大切に使用したいと思います。

F：今日の総会、交流会お世話になりました。

栃木言友会が現状のまま交流会が開催される事に決まり嬉しく思います。古川さんには会の運営や会報の発行などいつもご尽力いただき感謝しています。今年度はもう少し交流会に参加出来たらと思います。皆さまと大変充実した時間を過ごさせていただきありがとうございました。古川さんよりシャープペン、FTさんより可愛いクリアファイルを頂きました。ありがとうございました。

次回交流会は5月23(日) 14時00分より交流会を開催します 会場は小山市立生涯学習センター会議室です

マスクの着用されての交流会ご参加をお願いします。
5月交流会は古川が担当です。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会

6月27日(第4日曜日 403会議室) 8月22日(第4日曜日 オンライン交流会予定)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：5月23日（日） 小山市立生涯学習センター 和室会議室
14時00分～16時30分 栃木言友会交流会
〒320-8508 小山市中央町3-7-1 7F TEL028-621-2940
1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「情熱を持って取り組んだことは？」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」 担当：T

交流会Ⅱ：「Hカウンセリング研究会」 担当：古川

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>